

# 公開質問状

## —豪州タスマニア産のユーカリ合板について—

2012年1月17日

〒104-8546  
東京都中央区晴海 1-8-8  
晴海トリトンスクエア オフィスタワーW  
三井住商建材株式会社  
代表取締役 高光克典様

わたしたちは、日本および世界の森林・環境問題に取り組んでいる市民団体（NGO）です。貴社の豪州タスマニアにおける事業活動に関しまして下記の質問を送らせていただきます。お忙しいところ恐縮ではございますが、質問に対する回答を、1月31日（火）までに熱帯林行動ネットワーク(JATAN)宛に封書にてご送付いただけますようお願い申し上げます。

貴社はタスマニアにおける単板製造のための合併会社、タ・アン・タスマニア(Ta Ann Tasmania; TAT)に事業参画されています。タスマニアでは昨年8月7日に、タスマニア州政府とオーストラリア連邦政府がともに天然林の保護に向けた協定書に調印し(Intergovernmental Agreement)、現在は両政府が正式な保護に先立って非公式な保護におかれるべきと合意している「保護価値の高い森林(high conservation value forest)」の43万ヘクタールについて、第三者による検証作業が行われているところです。

しかし実際は一時停止どころか、天然林の伐採はここにきてむしろ勢いを増しており、とくにスティックスやメイデーナといった州南部の森ではハーベスターが一刻の猶予も惜しむように激しく稼働しています。搬入先はヒューオン地区にあるTATの加工施設です。

国内有数の木材商社でもある貴社では、TAT経由のユーカリ単板を原料とする合板製品をサラワク州のタ・アンの本社から取り寄せ、国内建材業界などに提供されています。

わたしたちと協働している現地の森林保護グループ、ヒューオン渓谷環境センター(Huon Valley Environment Centre; HVEC)が昨年10月に発表した調査レポート<sup>1</sup>によれば、TATに調達される木材は、すべて天然林でその多くは「保護価値の高い森林」であり、中にはタスマニア林業公社(Forestry Tasmania)が「オールド・グロス(old growth)」と同等している森林由来のものもふくまれていると報告されています。

わたしたちが貴社、三井住商建材様のタスマニアでの事業に対して抱いている懸念はおもにつきの2点です。

- 「持続可能な森林」から由来すると貴社が喧伝している木材は実際には、絶滅危惧種のタスマニアン・デビルなど希少種野生動物の生息地となっている、本来保護されるべき森林からのものであること。
- ホームページなどを通して「ユーカリ植林木」などと原料木材の由来を説明されているが、実際にはすべて天然林とすれば偽装の出所情報となる可能性が高いこと。

<sup>1</sup> *Behind the Veneer: Forest destruction and Ta Ann Tasmania's lies*(英語オリジナル版)はつぎのURLからダウンロードできます。 <http://bit.ly/mRIUbs>

<sup>2</sup> <http://www.smkc.co.jp/eco/participation.html>

とくに下段に関しては、消費者やユーザー企業を意図的に欺く虚偽表示に値する恐れもあると認識しています。このような懸念から、わたしたちは以下につきの質問をさせていただきます。

1. 新聞報道によれば、貴社では、「供給されるのは、再生林や植林に由来」<sup>3</sup>されると述べられていますが、この「再生林(regrowth forest)」については、どのような根拠に基づいて「植林木」と認識されているのでしょうか？
2. 貴社では、生産されている単板の原料供給元となる伐採地(coupe)を把握されていますでしょうか？ もし把握されている場合は、植林木が採取されている伐採地コード番号のリスト等の情報を開示ください。

貴社はタスマニアの森林問題を解決へと向かわせる大きな影響力を持っておられると思います。現地事業者としての責任を持って回答されることを期待しております。

質問内容に関してご不明な点がございましたら、JATAN の原田までご連絡ください。

なお、「公開質問状」はわたしたちの団体ホームページに掲載させていただきます。

以上、よろしくお願いいたします。

熱帯林行動ネットワーク (JATAN)  
事務局長 原田 公  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-23-16 3F  
電話番号：03-5269-5097  
URL: <http://jatan.org>

特定非営利活動法人レインボー  
事務局長 岡本 功  
URL: <http://rainbow.gr.jp/>

Japan Report <持続可能な未来への道>  
作成担当 黒坂三和子  
URL: <http://miwako-kurosaka.com/>

Friends of Clayoquot Sound (FOCS) Japan  
前代表 木村 理眞

レインフォレスト・アクション・ネットワーク(RAN)  
日本代表部スタッフ 川上 豊幸

---

<sup>3</sup> 「床材伐採で森林破壊」(2011年11月21日付「静岡新聞」)より